

2019 年度秋田大学医学部医学科授業計画

分 類	基礎医学 II	対象学年	1 年次 必修	時間割コード	71563005
授業科目名	人体解剖学入門, 骨学実習 (Essentials of Anatomy and Osteology)				
開設学期等	第 1 週 ~ 第 12 週 (毎週月曜日 5-10 時限)			単 位 数	0.5+0.5
主任教員	板東良雄 (教授、形態解析学・器官構造学講座) 6053				
担当教員	板東良雄 (教授、形態解析学・器官構造学講座) 6053 鈴木良地 (准教授、形態解析学・器官構造学講座) 6054 周 明 (助教、形態解析学・器官構造学講座) 6260 明石英雄 (助教、形態解析学・器官構造学講座) 6055				
授業の概要 及び 一般目標 (GIO)	<p>一般目標 (GIO) 2 年に開講する解剖学の入門編として人体を構成する主要な臓器や器官の基本構造を理解する。骨学ならびに骨学実習では、実習を通して骨の構造や支持組織としての役割を理解する。</p> <p>到達目標 (SBOs) 1) 人体を構成する主要な臓器や器官の部位・名称を理解し、説明できる。 2) 基本的な解剖学用語を学び、医学的表現法を理解し、正しく表現できる。 3) 骨の構造を理解し、説明できる。</p>				

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
1	9 月 30 日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：解剖学講義 1 人体解剖学総論 人体構造の概要について理解する。 基本的な解剖学用語を用いて正確に表現できる。	板東良雄	基礎棟第 1 講義室
2	9 月 30 日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：解剖学講義 2 骨・関節総論 (1) 骨・関節の構造と機能を理解する。	板東良雄	基礎棟第 1 講義室
3	9 月 30 日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：解剖学講義 3 骨・関節講義 (2) 骨・関節の構造と機能を理解する。	板東良雄	基礎棟第 1 講義室
4	10 月 7 日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：骨学講義 1 脊柱と胸郭 脊柱と胸郭の基本構造を理解する。 椎骨間の連結や脊柱の構造を理解する。	周 明	基礎棟第 1 講義室
5	10 月 7 日 (月)	7-10 時限	実習	テーマ：骨学実習 1 脊柱と胸郭 脊柱と胸郭の観察とスケッチを行う。 椎骨の基本構造と脊柱・胸郭の構成を説明できる。 椎骨の特徴の相違を説明できる。 椎骨の名称と機能を説明できる。 骨と骨の連結について説明できる。	板東良雄 鈴木良地 周 明 明石英雄	第 2 実習室
6	10 月 21 日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：骨学講義 2 上肢帯と自由上肢 上肢帯と自由上肢の基本構造を理解する。	明石英雄	基礎棟第 1 講義室
7	10 月 21 日 (月)	7-10 時限	実習	テーマ：骨学実習 2 上肢帯と自由上肢 上肢帯と自由上肢の観察とスケッチを行う。 上肢の関節の構造を説明できる。 上肢の骨と主要な筋の関係を説明できる。 上肢の骨の名称と機能を説明できる。	板東良雄 鈴木良地 周 明 明石英雄	第 2 実習室
8	10 月 28 日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：骨学講義 3 骨盤と自由下肢 骨盤と自由下肢の基本構造を理解する。	周 明	基礎棟第 1 講義室
9	10 月 28 日 (月)	7-10 時限	実習	テーマ：骨学実習 3 骨盤と自由下肢 骨盤・下肢帯と自由下肢の観察とスケッチを行う。 骨盤の構造を説明できる。 骨盤の孔と出入りするものを説明できる。 下肢の関節の構造を説明できる。 下肢の骨と主要な筋の関係を説明できる。 下肢の骨の名称と機能を説明できる。	板東良雄 鈴木良地 周 明 明石英雄	第 2 実習室

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
10	11月11日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：骨学講義 4 頭蓋骨 頭蓋骨・顔面の基本構造を理解する。 内頭蓋底・外頭蓋底を構成する骨とその孔を理解する。	鈴木良地	基礎棟第1講義室
11	11月11日 (月)	7-10 時限	実習	テーマ：骨学実習 4 頭蓋骨 内頭蓋底と外頭蓋底の観察とスケッチを行う。 各頭蓋底の名称と通過する構造を言える。 頭部・顔面の骨と筋肉・神経・血管の位置関係を説明できる。	板東良雄 鈴木良地 周 明 明石英雄	第2実習室
12	11月18日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：解剖学講義 4 筋系 (1) 全身の主な筋肉の構造と機能を理解する。 主な筋肉の起始・停止・支配神経・機能を説明できる。	鈴木良地	基礎棟第1講義室
13	11月18日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：解剖学講義 5 筋系 (2) 全身の主な筋肉の構造と機能を理解する。 主な筋肉の起始・停止・支配神経・機能を説明できる。	鈴木良地	基礎棟第1講義室
14	11月18日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：解剖学講義 6 神経系 (1) 中枢神経と末梢神経について理解する。	板東良雄	基礎棟第1講義室
15	11月25日 (月)	5-6 時限	形成評価	テーマ：形成試験 骨学および骨学実習の形成試験を行う。	板東良雄	基礎棟第1講義室
16	11月25日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：解剖学講義 7 神経系 (2) 末梢神経および自律神経を理解する。	板東良雄	基礎棟第1講義室
17	11月25日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：解剖学講義 8 心臓 心臓の基本構造を理解する。	板東良雄	基礎棟第1講義室
18	12月2日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：解剖学講義 9 血管・リンパ 全身の主な動脈・静脈・リンパの走行と機能を理解する。	板東良雄	基礎棟第1講義室
19	12月2日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：解剖学講義 10 呼吸器 呼吸器の基本構造を理解する。	板東良雄	基礎棟第1講義室
20	12月2日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：解剖学講義 11 消化器 (1) 上部消化管の基本構造を理解する。	板東良雄	基礎棟第1講義室
21	12月9日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：解剖学講義 12 消化器 (2) 下部消化管の基本構造を理解する。	板東良雄	基礎棟第1講義室
22	12月9日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：解剖学講義 13 腎臓・泌尿器 腎臓・泌尿器の構造を理解する。	板東良雄	基礎棟第1講義室
23	12月9日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：解剖学講義 14 男性・女性生殖器 男性および女性生殖器の基本構造を理解する。	板東良雄	基礎棟第1講義室
24	12月16日 (月)	5-6 時限	形成評価	テーマ：形成試験 人体解剖学入門の形成試験を行う。	板東良雄	基礎棟第1講義室
25	12月16日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：予備 外部講師等による特別講義を行う。	板東良雄	基礎棟第1講義室
26	12月16日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：予備 外部講師等による特別講義を行う。	板東良雄	基礎棟第1講義室

教科書・参考書	<p>1. 人体解剖学入門 入門編のため、教科書に準じた講義は必ずしも行えないが、グレイ解剖学は2年の解剖学でも使用する。 (教科書) グレイ解剖学(エルゼビア・ジャパン) (参考書) 解剖学講義(南山堂)</p> <p>2. 骨学および骨学実習 (教科書) グレイ解剖学(エルゼビア・ジャパン) 骨学実習の手びき(南山堂) (図譜) 骨学実習および2年の解剖学実習で使用する。以下のいずれか1冊でよい。 プロメテウス解剖学コアアトラス(医学書院) ネッター解剖学アトラス(エルゼビア/南江堂) グレイ解剖学アトラス(エルゼビア)</p>
成績評価の方法	<p>1. 人体解剖学入門および骨学(講義) 出席状況および形成試験(6割以上の得点率)</p> <p>2. 骨学実習 出席状況、スケッチ課題や形成試験の結果を総合的に評価する。スケッチの総合評価および形成試験の結果がともに6割以上で統一試験受験資格を得ることとするが、どちらか一方でも4割以下の場合、2/3以下の出席と同等あるいは授業態度が極端に悪かったものとみなし、与えられた課題に対して相当の努力が客観的に認められる場合に限り、統一試験受験資格を得ることとする。</p> <p>骨学実習における遅刻・早退は3点/回、欠席届のない欠席は5点/回を形成試験から減点する。実習中に出欠確認は行うが、スケッチの提出をもって出席とする。なお、実習室の使用状況により、別の期間に補講を行うことができない。そのため、欠席した場合のスケッチは0点となる。体調管理を行うこと。</p>
その他・メッセージ等	<p>骨学実習ではスケッチを行うため、以下のものをあらかじめ準備しておくこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) A4 ケント紙を数枚(骨学実習1回につき、平均1-2枚程度) 2) 鉛筆(必要なら色鉛筆) 3) 練り消しゴム <p>12/16 実施予定の形成試験は他の授業の形成試験と重複する可能性があり、試験範囲も広範なため直前の対策のみでは間に合わない。日頃からよく復習しておくこと。また、シラバスの内容はあくまでも計画であり、実際の進行とは異なるので注意すること。</p>